

京都JC文化少年団ボランティアスタッフ申込書

記入日：平成 年 月 日

フリガナ		
氏名	(男・女)	生年月日： 年 月 日 (満 歳 ヶ月)
〒	メールアドレス	
住所	携帯電話	
	電話番号	
緊急連絡先	昼間 (氏名)	(続柄) (電話番号)
	夜間 (氏名)	(続柄) (電話番号)
学校名または勤務先	(電話番号)	
子どもたちの世話をするボランティアの経験について	ある (・ 昨年子ども文化教室 ・ それ以外) ・ ない	
「ある」とお答えいただいた方は内容を具体的に書いて下さい		
京都JC文化少年団ボランティアスタッフ志望動機をお聞かせください。		

2012年度 子ども文化教室開催予定

4月15日(日)	4月子ども文化教室(京都市立南浜小学校)	11月11日(日)	11月子ども文化教室(池坊短期大学)
6月3日(日)	6月子ども文化教室(新島会館)	12月5日(日)	12月子ども文化教室(新島会館)
9月9日(日)	9月子ども文化教室(池坊会館及び六角堂)		

＜ 個人情報取り扱いについて ＞

利用目的：「京都JC文化少年団」におけるボランティアスタッフ登録及び運営の目的に使用します。
 ※活動風景の写真を京都青年会議所のホームページ等に掲載させていただくことをご了承下さい。

＜ 同意書 ＞

個人情報の取り扱いに関する条項を同意の上、申し込みいたします。
 京都JC文化少年団ボランティアスタッフの心構えを熟読し内容を理解した上、申し込みいたします。

平成24年 月 日

氏名 _____ ㊞

2012年組合員拡大スローガン



京都JC文化少年団ボランティアスタッフの心構え

このたびは、ボランティアスタッフにご応募いただき、誠に有難うございます。

今年一年、京都JC文化少年団の年間運営に携わるにあたり、下記の注意点をよく読んでいただき、子どもたちと共に歩む皆様にとっても、実り多き一年となりますことを願っております。

まず、ボランティアスタッフの皆様は、子ども達の大変身近な良き手本となる存在です。「おはよう」や「こんにちは」といった挨拶は、元気良く顔を見て言ってあげてください。それから、私たち大人の軽率な行動（態度）や言葉で、子どもたちを傷つけ、悲しい気持ちにさせてしまう事がないよう、接してあげてください。

その1 私たちは子どもの安全を守ります！

子ども文化教室を開催する上で、ケガなどに対する安全管理、また子どもの健康状態に注意することは、とても重要なことです。子どもがケガをしたときや、体調不良を訴える子どもを見つけたら、「すぐに報告」して下さい。くれぐれも自分だけの判断で、安全を軽視する事がないよう心掛けてください。保護者の方々が、子ども達を文化教室に預けていただいている時間は、出来る限り一人ひとりから目を離さず、怪我無く無事に家に帰っていただくことが、最も重要なカリキュラムだということを忘れないで下さい。

その2 私たちは子どものよき相談相手になります！

子ども文化教室では、できる限り大人の手でプログラムを実行するのではなく子どもたちの手にも任せて開催をしたいと考えております。しかし子どもたちだけでできることにも限界があります。そのときはよき相談相手、頼りになるお兄さん・お姉さんとして、アドバイスをしあげたり、思い出を作る手助けをしあげてください。また一人で来て不安そうな子どもを見つけたら、様子を見ながら声をかけてあげることを心掛けてください。（ただし、一人の子どもだけ重点的に接していると、子ども同士で違和感が生まれますので、他の子どもたちとのバランスに配慮してください。）

その3 私たちは子どもと一緒に楽しみます！

常に子どもたちだけに目を光らせなければいけないのでしょうか。そうではありません。ボランティアスタッフのみなさんも京都JC文化少年団を楽しみ、子どもたちと一緒に大いに学んでください。何事も真摯に取り組み、楽しむ姿から子どもたちも「大きくなったら、このお兄さん、お姉さんのようになりたい！」という存在であってほしいと思います。

子どもたちの可能性は無限にあります。この文化教室が、子どもたちの今後の人生に「好奇心」や「夢」を与える機会になるかもしれません。それは、文化教室のカリキュラムであったり、私達スタッフの対応であったり、新しい友達との出会いであるかもしれません。子どもたちの人生に関われる喜びを感じ、そして、子どもたちの「好奇心」を大事に、「夢」を膨らませるお手伝いをする気持ちで関わって下さい。

未来を担う子どもたちと、「笑顔にあふれた明るい京都」の創造に向けて、文化少年団の団長、副団長、そして私たち 京都青年会議所メンバーと共に、力を合わせて取り組んでまいりましょう。

2012年度会員拡大スローガン

